

すべては世界とつながっている という気づきを

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



つながる気づきを促しています。まずは自分の足元でできること、世界を変えることがあります。まずは自分自身で、アクションを始めることができます。まずは自分の事業に取り組んでいきたいという思いで、SDGsに取り組んでいます。つまり、「私も子を持つ親として、この地域をよりよい社会にして次世代へ渡したい」という想いです。SDGsは自分たちのことを伝えたいと、行政や企業、各種団体のほか、中学や高校でもカードゲームを使ってた研修を行っています。



「このゲームはSDGsを知らなくて楽しめる内容です。まずは、自分たちの住む世界の動きを体感します。

「このゲームはSDGsを知らないままでは、その結果最終的に参加者がつくる世界が2030年になくなっているかをシミュレーションしていきます。

その中で、公認ファシリテーターの辻晃一さんが実践している「2030 SDGs」は、SDGsとは何か、そしてなぜ必要なのかという本質を、楽しみながら体験的に理解するものです。ゲームでは、与えられたお金や時間のカードを使って、2030年までにさまざまなプロジェクト活動を実行。行ったプロジェクトに応じて、個々の目標達成と経済・環境・社会それぞれの成長と衰退を体験します。その結果、最終的にどうなっているかをシミュレーションしていきます。

SDGsの考え方を無理なく理解するためのツールとして、開発されたSDGsカードゲーム。最近では、ビジネスによる課題解決や、地域活性化の方法を考えるものなど、さまざまなタイプが登場しています。

SDGsの必要性をゲームで体感

SDGs特集 学び × SDGs

第6回

持続可能な社会を目指すSDGs達成が求められる中、実際のアクションを起こす第一歩として、誰でもSDGsを体感できるSDGsカードゲームが注目を集めています。今回は、県内初の公認ファシリテーターとしてSDGsカードゲームを広める辻晃一さんに話を聞きました。

することで、SDGsを学び、実践する必要性を感じてもらうことができます」と、辻さん。現実と照らし合わせて考えることを通じて、参加者の意識の変化が見られることが多いと話します。



プロジェクト特設サイトオープン

最新事例を紹介

支援している企業の取り組み情報や活動事例の紹介はこちらから

取り組み企業、事例についてお寄せください。

SDGs岐阜推進プロジェクト事務局
中日アド企画 岐阜支社内
岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル7階
TEL.058-265-6281

OKB 大垣共立銀行

社会保険労務士
加藤一正事務所

岐阜県JAグループ

岐阜信用金庫

下呂温泉観光協会

私たちが持続可能な開発目標
SDGsを支援しています。

※50音順

株式会社三光堂

十六銀行

トヨタホーム岐阜株式会社

株式会社マルエス産業

